

# 日本の女性と男性 2017年

## 7 女性雇用者の勤続年数は、男性に比べてなお短い

単位：年

	合 計	30-34歳	55-59歳			
女性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	
2016年	9.3	13.3	6.6	7.3	15.6	22.5
1984年	6.5	11.6	7.3	9.4	11.8	16.2

## 8 男女賃金格差はわずかに縮小しているが、女性はなお男性の73%

(一般労働者)

単位：千円

	1990年	2000年	2010年	2016年
女性	175.0	220.6	227.6	244.6
男性	290.5	336.8	328.3	335.2
男性=100	60.2	65.5	69.3	73.0

## 9 2人以上勤労者世帯の実収入は、高収入層(第V階級)が低収入層(第I階級)の約3倍であり、各層で男性世帯主収入の割合が大きい

(2016年)

単位：円

	平均	第I階級	第II階級	第III階級	第IV階級	第V階級	V/I
実収入	526,973	295,368	395,215	493,587	592,575	858,121	2.91
世帯主収入うち男性	395,675	193,244	292,990	381,874	468,050	642,216	3.32
世帯主の配偶者の収入うち女性	64,378	24,042	38,874	54,807	67,403	136,761	5.69

## E 健康・安全・社会保障

### 1 悪性新生物と心疾患による死が男女とも増加、悪性新生物が男性に多い

2015年 (1980年)

単位：人口10万対

	悪性新生物	心疾患	脳血管疾患	肺 炎
女性	234.6 (115.5)	161.7 (100.5)	90.8 (136.4)	86.1 (24.4)
男性	359.7 (163.5)	151.0 (112.1)	87.8 (142.7)	107.5 (32.6)

### 2 自殺者は前年から2,128人減った。7割が男性

単位：人（人口10万対）

	合 計	女 性	男 性
2016年	21,897 (17.3)	6,776 (10.4)	15,121 (24.5)
2000年	31,957 (25.2)	9,230 (14.2)	22,727 (36.6)
1990年	21,346 (17.3)	8,244 (13.1)	13,102 (21.6)

### 3 2015年の強姦被害はなお1,167件、強制わいせつ被害は6,596件

1993年 2000年 2015年

強姦被害件数（女性）(件数)	1,611	2,260	1,167
発生率（女性人口10万対）	2.5	3.5	1.8
強制わいせつ被害件数（女性）(件数)	3,489	7,122	6,596
発生率（女性人口10万対）	5.5	11.0	10.1

### 4 生活保護実人員数は1995年度を底に増加して2014年度は217万人

単位：千人

1985年度	1,431	1995年度	882	2014年度	2,166
--------	-------	--------	-----	--------	-------

## 5 児童のいる世帯の相対的貧困率は増加している

(%)

1985年	10.3	2000年	13.1	2012年	15.1

## 6 児童虐待相談件数は増加傾向にあり、10万件を超えた

(件)

1990年	1,101	2000年	17,725	2015年	103,260

## 7 介護保険認定者は増加し続けており、女性は男性の2.2倍

(万人)

合 計	女 性	男 性	女性／男性
2017年1月	629.2	433.8	195.4
2001年6月	270.1	189.8	80.2

## 8 ホームレスの多くが男性である

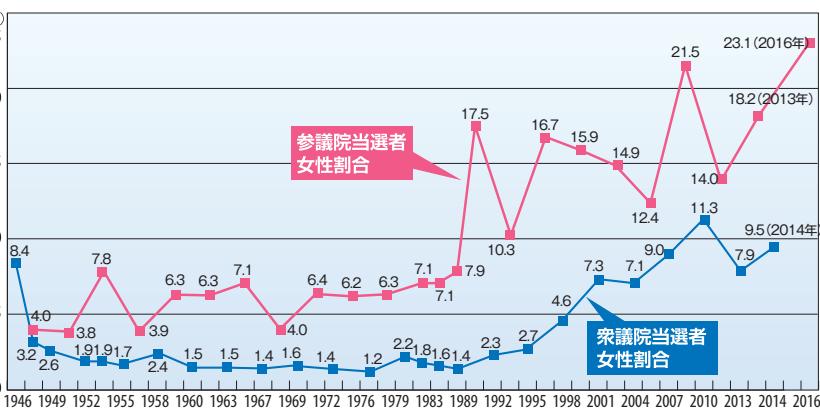
(人 (%))

合 計	女 性	男 性	不 明	
2016年	6,235 (100.0)	210 (3.4)	5,821 (93.4)	204 (3.3)
2003年	25,296	749	20,661	3,886

F

## 意思決定

### 1 直近選挙での当選者女性割合は衆議院9.5%、参議院23.1%。 2018年1月現在、衆議院44名(9.3%)、参議院50名(20.7%)



### 2 衆議院(下院)の女性議員割合は、193カ国中164位(列国議会同盟、IPU) 女性議員割合(下院)が、30%以上の国は46カ国

(2017年6月)

### 3 2016年の地方議会の女性割合は、特別区(26.9%)—政令指定都市—市議会—町村議会—順に低下する

(%)

都道府県議会	特別区議会	市議会	うち政令指定都市	町村議会
2016年	9.9	26.9	14.0	17.1
1990年	2.6	8.9	4.5	※10.5

※1995年

G

## 地位指標

### 1 世界経済フォーラムの男女格差指数(GGGI)では日本は144カ国中111位 (世界経済フォーラム 2016年)

(世界経済フォーラム 2016年)

### 2 UNDPのジェンダー不平等指数(GII)では日本は159カ国中21位 (UNDP 2015年)

(UNDP 2015年)



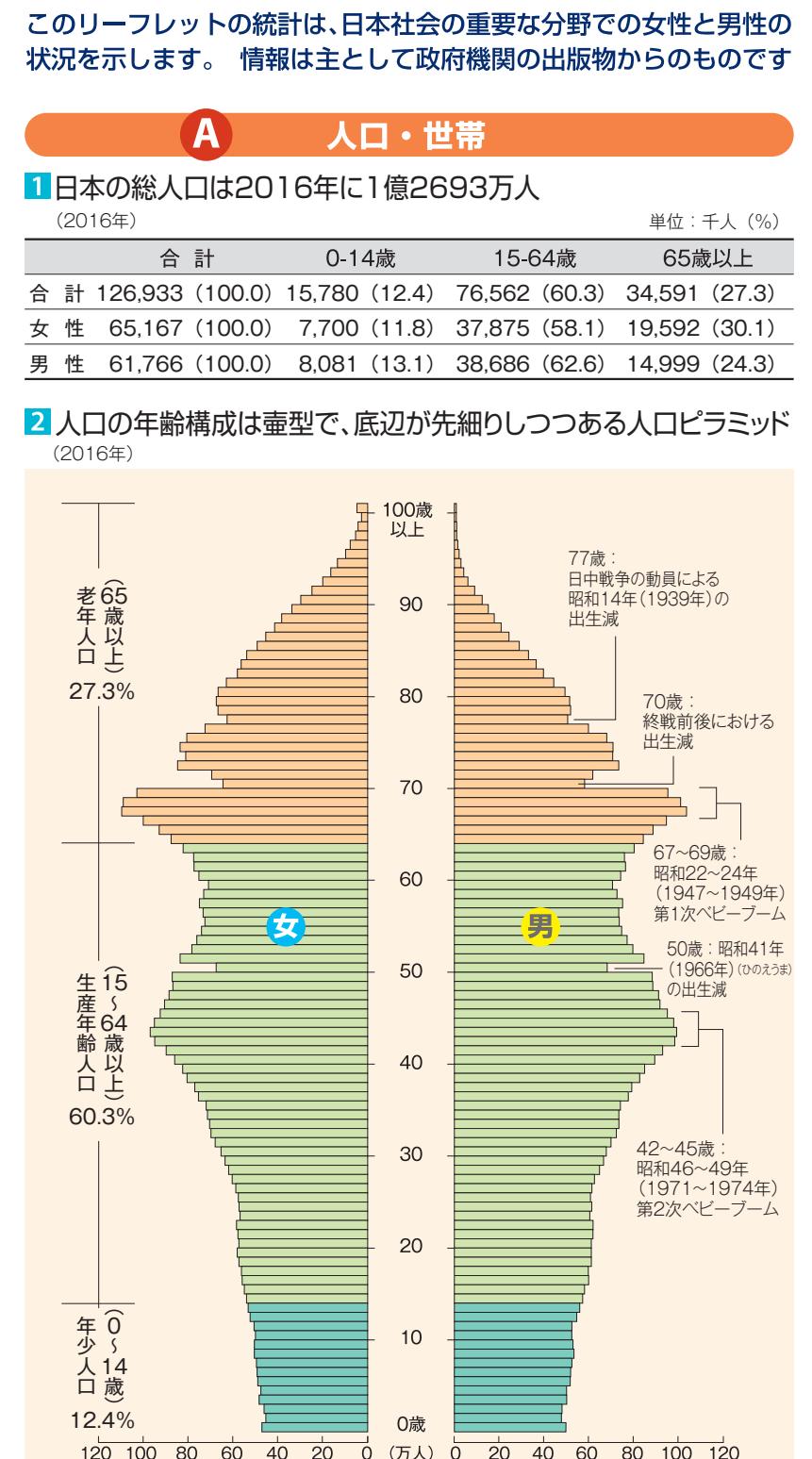
独立行政法人

国立女性教育会館

NATIONAL WOMEN'S EDUCATION CENTER

〒355-0292 埼玉県比企郡嵐山町菅谷728

TEL.0493-62-6479 FAX.0493-62-9034

Email: rese@nwec.jp <https://www.nwec.jp>

### 3 今後、人口減少と高齢者の割合増加が予想されている

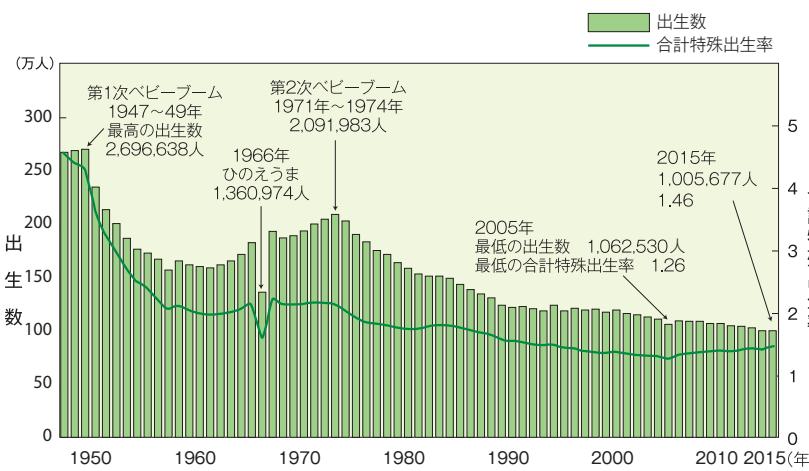
(2017年推計) 単位：万人 (%)

	合 計	0-14歳	15-64歳	65歳以上
2015年	12,709	1,595 (12.5)	7,728 (60.8)	3,387 (26.6)
2040年	11,092	1,194 (10.8)	5,978 (53.9)	3,921 (35.3)
2065年	8,808	898 (10.2)	4,529 (51.4)	3,381 (38.4)

### 4 平均寿命は女性86.99歳、男性80.75歳で、男女差は約6.2歳

2015年	女 性：86.99歳	男 性：80.75歳
1975年	女 性：76.89歳	男 性：71.73歳
1955年	女 性：67.75歳	男 性：63.60歳

### 5 合計特殊出生率は1.46。2005年1.26から回復



### 6 1世帯当たり人員数は減少し続けて2.33人

(一般世帯) 単位：人

	1970年	1990年	2015年
	3.41	2.99	2.33

### 7 配偶関係別15歳以上人口の構成割合は、死別・離別の増加に対応して、有配偶の低下傾向がある

(%)

	未非婚	有配偶	死 別	離 別
2010年 女 性	22.9	55.9	13.7	5.7
2010年 男 性	31.3	59.9	3.0	3.8
1990年 女 性	23.6	60.7	12.4	3.3
1990年 男 性	31.4	64.3	2.4	1.9

### 8 初婚年齢は高まり、年齢差は縮小した

2015年 妻：29.4歳 夫：31.1歳 年齢差：1.7歳

1990年 妻：25.9歳 夫：28.4歳 年齢差：2.5歳

### 9 離婚件数は2002年が頂点(28万9,836件)。20年以上同居者の離婚割合は増加した

	離婚件数	うち同居20年以上	割 合
2015年	22万6,198件	3万8,641件	17.1%
2000年	26万4,246件	4万1,824件	15.8%
1990年	15万7,608件	2万1,718件	13.8%

## B 教育

### 1 4年制大学への現役進学率はともに上昇、但し、男性が高い

	短 期 大 学		大 学		大 学 院	
	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性
2016年	9.1	0.9	47.4	51.2	6.3	15.0
2000年	17.9	1.8	29.2	40.6	6.3	12.8
1990年	23.4	1.4	13.5	22.2	3.1	7.7

### 2 大学で理工系を専攻する女性の数・割合は少ない

(理学、工学は自然科学系の例) 単位：人 (%)

	人 文 科		社会 科		理 学		工 学	
	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性
2016年	239,505 (65.4)	126,715 (34.6)	287,892 (34.7)	541,507 (65.3)	21,440 (27.0)	330,720 (86.0)	54,042 (14.0)	193,867 (67.4)
1990年	193,867 (67.4)	93,675 (32.6)	108,125 (15.2)	603,324 (84.8)	11,815 (18.7)	51,326 (81.3)	14,615 (4.0)	10,625 (30.0)

## C 生活時間

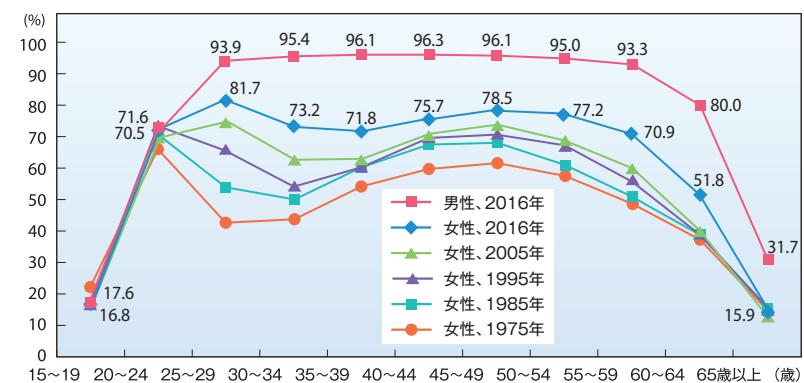
### 1 男女、曜日別家事関連時間(2006年、2011年)

	総 数		女 性		男 性	
	2006年	2011年	2006年	2011年	2006年	2011年
平 日	2:02	2:04	3:32	3:32	0:30	0:33
土曜日	2:20	2:19	3:40	3:36	0:53	0:56
日曜日	2:24	2:27	3:40	3:43	1:04	1:08

### 2 欧米と比較すると日本の男性の有償労働時間は長く、無償労働時間は短い(2009~2011年 週平均)

	日本		米 国		カナダ		フランス		芬蘭	
	女性	男 性								
女性	有償労働	2:58	3:12	3:21	1:56	2:39	4:59	4:08	4:14	3:53
女性	無償労働	6:15	4:13	4:28	2:53	3:19	1:02	2:41	2:40	2:23
男性	有償労働	4:59	4:08	3:53	3:52	2:39	2:58	2:41	2:40	2:39
男性	無償労働	1:57	1:30	1:26	1:25	1:25	1:02	1:15	1:14	1:14

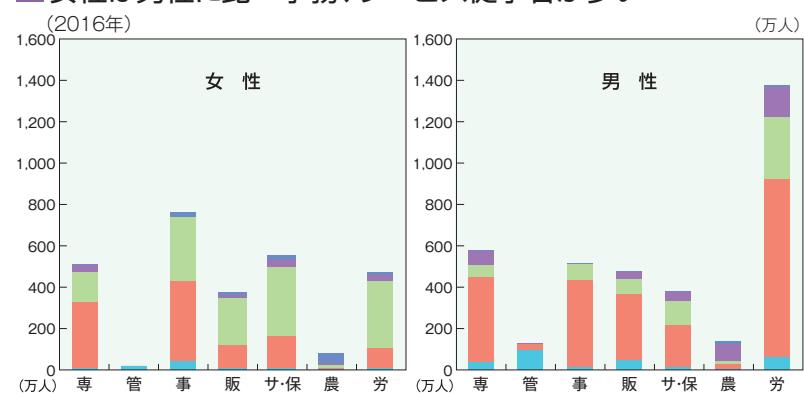
### 2 女性の労働力率は上昇しているが、M字型は残る



### 3 女性就業者の増加は、もっぱら女性雇用者の増加による

	自 営 業 主		家 族 従 業 者		雇 用 者	
	女 性	男 性	女 性	男 性	女 性	男 性
2016年	133	394	123	30	2,531	3,197
1995年	234	550	327	70	2,048	3,215
1975年	280	658	501	127	1,167	2,479
1955年	267	761	902	382	531	1,247

### 4 女性は男性に比べ事務、サービス従事者が多い



### 5 民間企業（規模100人以上）の女性役職者の割合は増えつつあるが低水準である</